

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズわん あおぞら		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動プログラムが固定化されないような工夫している	日々職員間や会社全体で新しいプログラムを考えたりし、子どもたちの楽しめる運動やレクを毎月定番イベントも入れながら考えて行っている	他にどんな事をやっているかどんな事ができるか常に模索し新しい事にもどんどんチャレンジしていきたい
2	室内の区切りが無く、活動スペースが広い 子どもたちが広々利用出来る	支援室の中でもサーキットトレーニングやパラバレーンなど事業所の中でも体を使ったプログラムを多く取り入れ体幹強化につながる支援をおこなっている。また自由時間なども干渉せずひとりひとりゆったりとしたスペースで遊ぶことができる	スペースの取り合いにならないような視覚的な配慮をするとさらに心地よく活動ができる
3	朝礼、昼礼時や送迎後のミーティングにて職員間での意見交換や情報の共有が積極的に行われている	どんな小さな事からでも意見の言いやすい環境づくりをしている	ミーティングにて出た課題に対し職員がより専門的な知識や技術を学べる機会を設けより質の高い支援ができるようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が少ない	交流をしていく為に地域にどのような施設やサービスがあるのか把握しきれておらずまた日々の支援の中で交流の時間を確保する事が難しい	まずは相談支援などから日頃かかわりのある所などの交流の機会を増やしていく情報収集を行う
2	事業所内が少し暗い	事業所の天井が高く照明が届きづらい	事業所内の照明器具を増やし安全対策に努める
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		キッズわんあおぞら			公表日	令和8年 3月 1日	
	チェック項目	はい	どちらでもない えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3	3	常に児童数に対して職員数が1:2~2.5になるように人員配置しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	3	3	プリントした写真や文字をラミネート加工し見える化に努めています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	2	5	2	定員に対して3.3㎡/一人以上の空間を確保しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	4		児童の状況に合わせて対応しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	7		業務改善提案を実施しています。	全従業員が出来るようにすることが課題です。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	5			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	5	2	朝礼・昼礼・終礼・ミーティング・等を適宜実施し、日々の業務改善に取り組んでいます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			9		現在実施できていないので実施できるように検討中です。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9			毎月の研修及び、キッズわん全体での研修も実施しております。	
適切な 支援の 提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9			HP上で公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	3	2		新しい職員への周知徹底が課題。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	3	2		新しい職員への周知徹底が課題。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	4			新しい職員への周知徹底が課題。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9			キッズわん共通の統一されたフォーマットを試用しております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	2			「移行支援」及び「地域支援・地域連携」についてが難しく、これからの課題となっております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9			年間・月間プログラム等を委員会を設置し作成しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9			キッズわん全体の年間・月間プログラム及び事業所独自の日々のプログラムを実施。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	1		日々の朝礼・昼礼にての打ち合わせの実施。	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	2		口頭・申し送り等を利用し周知。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9			毎日必ず記録しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9				
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7	2			新しい職員への周知徹底が課題。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	1			新しい職員への周知徹底が課題。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9			管理者・児発管が参加しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	2			関係機関との連携をより密に行っていきたいと考えております。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9			LINEや連絡帳、アプリを使用して連絡体制を整えています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	4		サマリーの共有や相談支援と連携しております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9			必ず退所時サマリーを作成しお渡しいたします。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	4			機会が少ないので増やして行きたいと考えております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。			9		機会が少ないので増やして行きたいと考えております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	2		出席できる場合は必ず参加しております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	1			面談の機会をもっと増やしていけたらと考えております。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		3	6		中々家族支援としてのプログラムを実施することが出来ておらず、課題となっております。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	3		契約時や更新時、送迎や面談時に行っています。また個別での質問等にも応じています。	管理者にしかわからないこともあり、職員への周知・教育が課題です。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	1		モニタリング・面談・カンファレンスの実施。	面談をもっと増やして行きたいと思っております。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	4			説明が簡単になってしまい、うまく伝わらないことがあるのが課題となっております。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	1		必要に応じて面談の実施をしております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	1	8		保護者会の開催を検討していますが、必要がないといった意見や時間が取れないといった意見も多く課題となっております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	4		苦情等に対して真摯に対応させていただいております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9			HP・SNSを使用して定期的な広報、日々の活動を積極的に配信しております。	
	43	3	3	5	1		守秘義務誓約書、研修を実施し周知徹底をはかっております。

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	1		プライバシー保護について配慮しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。			9		近隣の方とのコミュニケーションが課題です。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9			作成及び研修・読み合わせ・定期的な見直しをはかっております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9			非常災害時の対応及び研修・避難訓練の実施、備蓄品の見直しを定期的に行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	2	4	契約時のアセスメントにて実施。個別の服薬状況や一覧を作成しております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		7	2		アレルギー等に関して医師の指示書をいただき、それを基に実施していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	5	2	作成及び研修・読み合わせ・定期的な見直しをはかっております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	5	2	作成及び研修・読み合わせ・定期的な見直しをはかっております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		3	6		全職員が必ずヒヤリハットを作成、昼礼・ミーティングにて共有・事例検討を実施するように
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	4		虐待・身体拘束防止委員会の設置、全体研修、年4回以上の研修を実施しております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	6		日々の記録・モニタリング・カンファレンスを行い保護者に説明・同意を得た上で同意書を作成。定期的な見直しを実施しております。		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	キッズわんあおぞら					公表日	令和8年 3月 1日	
		利用児童数	22名		回収数	20		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	10	0	2		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	8	1	4		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	10	1	2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5	5	5	7		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	10	1	4		専門職の配置を進めていきたいと考えております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	8	2	4		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	8	1	3		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	4	0	2		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	4	0	2		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	4	0	2		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	18	1	0		外部との交流が中々すすめておりません。今後の課題とさせていただきます。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	2	0	2		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	2	0	2		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	12	4	2		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12	6	1	3		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	10	0	2		面談の機会を増やして行きたいと考えております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	10	1	2		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	2	17	3	0	・父母会は必要ない ・時間が中々取れない。	以前にも検討したことがありますが、反対する意見も多く実施できておりません。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	8	2	2		
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	4	0	4			

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	2	0	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	12	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	12	1	1		事業所入り口にもマニュアルを設置しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	2	0	6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	2	0	6		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	5	0	7		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12	8	1	1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	8	1	1		より楽しく過ごしていただけるようなプログラムを実施していけたらと考えております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12	8	1	1	善悪の対応をきちんと指導して、良くして頂いて親子共々安心してお任せ出来ています。	ありがとうございます。これからもよろしく願っています。